

校長だより 令和2年5月22日

島根県立大東高等学校
校長 田根 衛

～いよいよ5月25日（月）から学校再開です～

【1】 臨時休業期間が一週間短縮され、5月25日（月）から学校は再開となります。

始業式や入学式で「やり始める、やり続ける、成し遂げる」という話をしたときの紙を教室棟から見えるように職員室前の窓に貼っています。

臨時休業中に、布マスクを作った、料理をした、本を読んだ、絵を描いた、ストレッチやトレーニングをした、ネット動画で勉強した、家の手伝いをした…など、何かを始めた人もいるのではないのでしょうか。新しいことを始めてみるのはよいことです。

学校でも新たにインターネットを使って生徒と学校が繋がる仕組みを導入しました。19日（火）、20日（水）、21日（木）に、それぞれ3年、2年、1年が試行的にオンラインでクラス朝礼をしました。（下の写真↓）



【2】 5月19日（火）は2年生の登校日でした。8時20分頃から突然の雨で、傘やカッパを用意していない生徒はずぶ濡れになってしまいました。雨に濡れた自転車通学の生徒たちの姿に、40年前の遠い記憶が蘇ってきました…。

私の家は高校から遠く離れており、入学当初はバス通学をしていました。バスの時刻は行きが朝7時のみで、帰りの最終は17時30分でした。そこで1年途中から自転車通学を始めました。教科書やノート、弁当箱が入った重たい学生鞆とスポーツバッグ（体操服や着替え入り）を荷台に載せ、雨の日も雪の日も片道15kmを通い続けました。雪は滅多に積ることはなかったので手袋をするだけで済みましたが、雨の日はカッパを着てもソックスやズボンが濡れるので着替えの用意が必要でした。また、長距離のため自転車の消耗が激しく、何度かパンク修理やタイヤ交換をし、結局自転車2台を乗り潰しました。これが「始・続・遂」といえるかどうか。我ながらよく最後まで続けたなあとは思っています。学力はともかく、脚力は確実に向上しました。

19日は、朝の雨がウソのように9時過ぎには快晴になりました。最近の天気は急変しますので、雨具を常備した方がよいでしょう。